

だいほうかい あべ たお
大崩壊の安倍を倒せ

どうろうそうれんごう かくだい きょうか きょうぼうざい ろうどうだいかいあくふんさい
動労総連合を拡大・強化し共謀罪、労働大改悪粉碎を

たかはまげんばつさい か どう ぜったい ゆる
高浜原発再稼働を絶対に許さない

かんこく ぜんだいとりのうろ たいほ じょうせい はい にほん もりとも
韓国ではパククネ前大統領がついに逮捕される情勢に入った。日本では森友
がくえん じけん あべせいけん ないぶ だいほうかい はじ せいけん
学園事件で安倍政権の内部から大崩壊が始まった。アメリカではトランプ政権が
う だ せいさく つぎつぎ はさん お こ しほんか しはいしゃ しゃかい
打ち出す政策が次々と破産に追い込まれている。資本家などの支配者たちは社会
とうち ちから うしな ふせい ふはい こつかほんざい じぶん えんめい
を統治する力を失い、不正・腐敗の国家犯罪にのめりこみ、自分たちの延命の
ために朝鮮半島—東アジアでの戦争・核戦争に突き進んでいる。今こそ労働者
じんみん た あ しはいしゃ たお せいじけんりよく にぎ にんげん にんげん い
人民が立ち上がり、支配者たちを倒して政治権力を握り、「人間が人間らしく生
きられる社会」(星野文昭同志)をつくりだそう。動労総連合を先頭とする階
きゅうてきろうどううんどう ぜんしん いっさい たたか
級的労働運動の前進に一切をかけて闘おう。

こくてつぶんかつ みんえいか しつぱい しんじゆうしゆぎ しゃかいほうかい
国鉄分割・民営化は失敗 新自由主義で社会崩壊

ねん がつついたち きょうこう こくてつぶんかつ みんえいか ねん じん
1987年4月1日に強行された国鉄分割・民営化からちょうど30年。「民
かんかつりよく どうにゆう さけ みんえいか
間活力の導入」が叫ばれ、民営化すればすべてがうまくいくかのように言われ
ていた。国鉄に続いて公的部門が次々と民営化され、すべてが競争原理にたた
き込まれ、医療や介護、保育や教育までもが金もうけの手段にされていった。
きせいかんわ みんえいか こうきょうざいさん ごうだつ しほんか してきざいさん か
規制緩和と民営化で公共財産が強奪され、資本家どもの私的財産へと変えられ
た。森友学園事件にみられる国有地の格安払い下げなどは、国鉄分割・民営化以来
きせいかんわ みんえいか こつかさう おこな
の規制緩和と民営化によって、国家総ぐるみで行われてきたことだった。
みんえいか しほんか こうきょうざいさん うば と かね ろうどうしゃ
民営化で資本家が公共財産を奪い取るだけでなく、金もうけのために労働者

の賃金は下げられ、低賃金と不安定雇用の非正規職の労働者は2千万人を超えた。「民営化が豊かな社会をつくりだす」という支配者たちの主張は全部うそであり、格差や貧困が広がる「社会の大崩壊」をつくりだした。「人口減少」「少子化」といった、人間が再生産もされない人類史的危機さえ生み出した。

国鉄分割・民営化は大失敗。JR北海道が全営業区間の半分にあたる10路線13区間を「単独では維持困難」と言っていることが象徴的だ。これに対して政府も北海道庁もJR北海道も何の解決策も示せず、誰も責任をとろうとしない。もはや資本主義の枠内では絶対に解決できない事態となっている。

資本家などの支配者たちは、社会や人間や労働を破壊しておきながら、今や自分たちの私的利益のためにさらに戦争・世界戦争に全人民を引きずり込もうとしている。人間が生きていくうえで資本主義・帝国主義という体制自体がすでに妨害物となっている。

もうこれ以上、我慢はできない！ 資本家たちが政治権力を握って社会を支配し続けている現実を根底から覆す闘いに立ち上がる時だ。韓国に続いて、労働者人民の団結の力で資本の支配を打ち倒す闘いに立とう。

安倍の最先兵がJR資本だ

国鉄分割・民営化以来の社会の大転換、労働者人民への大攻撃が始まっている。経団連は「労働生産性の向上」「痛みを伴う社会保障改革」を掲げ、労働者人民を全員非正規職に突き落として徹底的にむしりとり、医療・介護・年金などを全部切り捨てようとしている。安倍は「働き方改革」と称して、月100時間の残業という過労死労働までも合法にしようとしている。東京都知事の池田は

「東京大改革」と称して、築地をはじめ 11 の中央卸売市場や都営交通などを丸ごと民営化し、都の公共財産をすべて資本家どもに分け与えようとしている。

こうした攻撃の最先兵が JR だ。JR 東日本は「水平分業」「選択と集中」と称して、一方では鉄道事業をすべて別会社化し、JR で働く労働者をすべて転籍させ非正規職の労働者に突き落とし、他方ではもうからない線路を全部廃止するローカル線の全面的な切り捨てに突き進んでいる。公共交通機関としての責務を放棄する暴挙だ。

しかも、赤字路線を次々と縮小・廃線にしておきながら、常磐線を開通させて福島県民を放射能汚染地帯に帰還させる安倍政権の先兵となっている。絶対に許せない。

動労千葉・動労水戸に続く階級的労働運動を

こうした攻撃にうちかつには階級的労働運動と新しい労働者の政党を一体で作りだすことだ。

国鉄分割・民営化は動労カクマル（現 JR 総連カクマル）が手先となることで可能となった。国鉄分割・民営化の真の狙いは、国鉄労働運動をつぶして日本労働運動を壊滅させ、改憲・戦争に突き進むことにあった。1981年に約 40 万人いた国鉄労働者は 87 年の JR 発足時には約 20 万人にまで激減。国鉄分割・民営化の過程で早期退職・一時帰休・出向という「首切り 3 本柱」が国鉄労働者に襲いかかった。動労カクマルはその手先となり、職場の仲間に退職を迫り、国鉄労働者 200 人を自殺に追い込んだ。

それは労働者の団結、信頼、共同性を徹底的に破壊する行為だった。動労カクマルは労働組合のナショナルセンターであった総評を真っ先に脱退し、総評解体・連合結成の手先になった。「自分さえよければよい」という新自由主義の腐りきったあり方は、動労カクマルがつくりだし、連合という腐った帝国主義労働運動を生み出した。今や連合は、月 100 時間残業の過労死労働を資本家や安倍政権と合意するに至っている。

だが、こうした労働運動の変質・解体・絶滅攻撃に対して、動労千葉や動労水戸は労働者の団結と仲間への信頼を貫いて 30 年間闘いぬき、勝利してきた。動労千葉は国鉄分割・民営化絶対反対の 2 波の大ストライキを闘った。全員が解雇を覚悟で闘い、「仲間を裏切らない」「仲間とともに生きる」という労働者としての生きざまを示した。

動労千葉は、40 人の解雇者を生み出しながらも国鉄 1047 名解雇撤回闘争を闘い続けた。そしてついに 2015 年、国鉄分割・民営化における採用差別は不当労働行為であったことを最高裁判所に認めさせた。そして、2000 年から始まる鉄道事業の全面的な外注化に対しても 33 人が再雇用を拒否される中で、外注化絶対反対で闘いぬき、JR になってから採用された青年労働者が次々と動労千葉に加盟する地平を切り開いてきた。

動労水戸は国鉄分割・民営化絶対反対を貫いて分割・民営化の前年に結成された。JR 東日本は、動労水戸組合員を売店やそば屋などに 20 年以上もバラバラに配転して線路から引きはがし、運転士にもさせない、昇給もさせないという差別待遇による団結破壊攻撃を行ってきた。動労水戸はこれと真っ向から立ち向かい、仲間とともに生き闘いぬいてきた。

動労水戸も 2008 年、動労水戸組合員を運転士にしないのは不当労働行為で

あることを最高裁判所に認めさせた。そして、2011年3・11福島第一原発事故
 にもなう被曝労働を拒否する闘いの中で、青年労働者が次々と動労水戸に加盟
 する地平を切り開いている。

動労千葉や動労水戸の闘いは、仲間を信頼し、仲間と団結して闘えば、道は切
 り開かれることを示した。それは、今の腐りきった社会を労働者の団結した力
 で倒して、労働者が主人公の新しい社会をつくりだす力を労働者がもっている
 ことを示している。動労千葉や動労水戸の中に、人間が本来もっている共同性
 と、人間が人間らしく生きられる社会の萌芽（ほうが）がすでに存在しているの
 だ。

きたじまくにひこ と ぎ せんしょうり
 北島邦彦さん都議選 勝利へ

すべての労働者人民に社会を変える力がある。そしてその力が韓国のように
 爆発的に発揮される時がきた。だからこそ安倍政権はすべての労働者人民に革命
 の恐怖を感じ、全員を弾圧対象とする現代の治安維持法＝新共謀罪法案の閣
 議決定・国会提出に踏み切った。

国鉄分割・民営化をめぐる30年間の攻防に勝利してきた地平に立って、今こ
 そ動労千葉や動労水戸のような労働組合を全国の職場につくりだそう。米日韓
 による朝鮮核戦争が始まる前に阻止しよう。新しい労働者の政党をつくりだす
 ために、東京西部ユニオン副委員長の北島邦彦さんの東京都議会議員選挙で
 の当選をかちとろう。全世界の労働者と団結して資本主義・帝国主義を打倒し、
 労働者が主人公の新しい社会をつくりだそう。